



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 42

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾スタッフ

なかがわ ゆうき
中川 雄貴

11月1日より久遠塾に新たなスタッフ
が加わりましたので紹介します。

新スタッフの入川暁之です！

初めまして。入川暁之（いりかわあきゆき）と申します。苦手な教科を克服する手伝いから生活上の相談ごとまで、幅広く生徒たちを応援していきたいと思



前職は東京の学校で生徒たちにいろいろなことを教えていました。これはそのときの様子で、テーマは「好きなこと研究」です。

ます。また、専門教科が理科ということもあり、生徒たちと一緒に「世の中で起こっていることを科学的な視点で捉える」という活動にもチャレンジしてみたいと思っています。はじめの数日間で、たくさんの生徒と話をしました。みんな本当に個性的で、潜在能力を感じる若者ばかりでした。早速ですが、一人一人の生徒と対話を重ね、みんなの個性を引き出していききたいと思っています。

●白糠町はやっぱりすごいまち！

私は東京から来たのですが、これまで道東に足を運んだことがあったので、以前から白糠町のことは知っていました。実際に白糠町に住んでみて、改めてそのすばらしさを体感しました。散歩に出かけたところ、

エゾシカやキタキツネ、タヌキ、そしてタンチョウに出会ったのです！こんなすごい町は他にはないと思います。しかし、一方では農業被害など、人間との共存を真剣に考えなければならぬこともあります。こうしたテーマも白糠の未来を担う若者たちと語り合いたいと思っています。

総合的な探求の時間〜事前学習〜

10月13日、白糠高校の1年生が町内企業の見学（農林水産業）を行いました。その前週の10月6日に塾スタッフの中川が事前学習として酪農についての説明を行いました。酪農と畜産の違い（酪農は主に生乳を生産。畜産は生乳のほか肉や卵、毛皮を生産）や、もし今のように酪農が盛んでなかったとしたら乳製品がとても高価な食品になること（江戸時代は牛乳1・7リットルが4万円だったようです）を中心に話し、生徒の興味関心を引き起こせるように努めました。

また、11月7日と14日には2年生が掘削技術専門学校やバイオマス、ソーラー発電所の見学を行いました。こちらも塾スタッフの柴澤が11月4日に事前学習を行い、生徒を班別に分け、それぞれの班ごとに見学先に



2年生の事前学習の様子です。事前学習を行うことで、見学先に対する理解が深まると同時に、興味関心を引き起こすといった効果があります。

ついでの調べ学習（掘削技術、バイオマス発電とは何か、それぞれのメリット・デメリット等）を行うことで、見学先への知識や関心を持ってもらえるようにしました。

今回2つの事前学習を久遠塾が担当しましたが、普段の授業とは少し違った視点から指導することで、物を多様な観点から捉える力を養い、見学先へ赴いてほしいという狙いがありました。

来年度から白糠高校は、全国から生徒の募集を行い、環境をテーマとした新設定科目が加わることから、こうした高校と塾で協働していく機会は今後ますます増えていくと思われると思います。久遠塾の役割がより重要になってきますので、しっかりと役割を果たせるように努めていきます。